

学校での感染予防対策について

緊急事態宣言が出され、医療が逼迫している状況が毎日ニュースで流れています。子どもから家族への感染も広がっており、また行田市内でも毎日感染が出ている状況です。今、私たちにできることは、今まで通りの感染予防を続けることです。一人一人の意識を高め、改めて感染予防対策を行っていきましょう。

- 1、登校前には必ず検温をしましょう。
体調がすぐれない、発熱がみられる場合には登校しません。
校舎に入る前に、検温を実施します。
健康観察票を毎日提出してください。
- 2、学校生活では、先生の指示がある場合以外はマスクを外しません。
現在流行しているデルタ株は感染力が強いとされています。
できる限り、飛沫が飛散しにくい不織布マスクを使用しましょう。
- 3、教室に入る前には、手を洗いましょう。
ウイルスを避けるための一番の対策は手洗いです。
石けんを使って30秒しっかり洗いましょう。
手を拭くマイタオル・マイハンカチを忘れず用意しましょう。
- 4、歯みがきをするときには会話はせず、手で口を覆うなどして、唾液が飛ばないように行いましょう。
- 5、うがいを吐き出すときには、顔をなるべく流しに近づけて、水がはねないようにしましょう。うがいが終わったら、水を流してきれいにしましょう。
- 6、洋式トイレを使用するときにはアルコール消毒をしましょう。
用を足した後は必ず石けんで手を洗いましょう。
- 7、みんなが共有して使う道具を触った後は、しっかり手を洗いましょう。

※2学期の身体測定は平常授業に戻ってから実施します。